

nagomi no hiroba

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、伊佐PR課までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
伊佐市大口里2845番地2
伊佐PR課
「和みのひろば」係
☎④4113
✉ koho@city.isa.lg.jp



8月に10日間、大学の實習のため伊佐市で過ごした。こちらに来て一番驚いたのは米の味、美味しかった。毎日変わる實習先ではいろんな人と飲み会で、いつも朝は二日酔い…。「何も食べたくない」と思っている伊佐米の塩おにぎりはバクバク食べられた。

伊佐の皆さんは、いい意味で「慣れ慣れしい」。初めて会ったのにずっと前から知り合いだっような、あたたかい人たちだった。また来たいと思わせるまち「伊佐市」最高。
(東京都 まっこい 20代)

10月31日～11月2日、鹿児島市のドルフィンポットで伊佐の新米まつりがあります。特産品販売などの他に面白い催しがあります。前に南三陸へ寄贈された移動式かまど。暖もとれて炊飯はもちろん焼き芋もできます。我が家にもあるのですが、コレをなんと呼べばいいのか悩んでいました。でも今

9月に福岡で行われたパワーリフティング選手権に行ってきました。大会出場最年長は、伊佐市の萩原勝之さん70歳。「歳は誰でもとるが、筋肉年齢は努力で若返るんだなあ」と、初参加でも堂々とした姿にとっても感動しました。萩原さんは週に4～5回市内のジムに通っているそうです。年齢のせいにはしないで挑戦する心が大切。「人生一度きり、これからの第二の人生は第一の人生でできなかったことをやるぞ」
(大口 ファンキーパパ 50代)

ファンキーパパさん、70歳の萩原さんに負けていられませんね。鏡に映る自分が恥ずかしい。

回のイベントで解決しそうです。新米まつりの期間中に移動式かまどの「名称募集」があるんだって。採用されるとかまどが当たるみたい。
(菱刈 薪火炊造 30代)



人口のうごき (住民基本台帳から)

H26. 9. 1 現在 (前月比)

総人口	28,316人	(- 26)
男	13,105人	(- 12)
女	15,211人	(- 14)
世帯数	14,085世帯	(- 3)



編集後記

「○○の秋です。」あなたはどんな言葉を使いますか。食欲、読書、取材した中学校の体育大会は閉校記念大会で生徒の気合いも十分、活気に溢れ「スポーツの秋」していました。

過ごしやすい気候で穏やかな空気感があります。実は結構忙しい時期です。秋のイベント目白押しでほぼ毎週出勤です。来年度にむけて計画も立てなければなりません。「秋の夜長にゆっくり読書」というよりは、一日の疲れを美味しい食べ物(飲み物)で癒して(甘やかして)しまおう。

そろそろ目標もって身体を鍛えようかと「チャレンジの秋」でウォーキングを始めると「あらっ素敵」、うつりゆく風景は日々変化していて新しい発見があります。順調に運動習慣が定着して体調も良くなって、するとご飯が美味しく良く眠れる。結局、私は「食欲&眠気の秋」がふさわしい。